

農地を守る

農地・水・環境保全向上対策事業の取り組み

自分たちの住む集落を守るため、農地を含めた環境を良くする活動が、農地・水・環境の事業をきっかけに各地で行われています。今回は、北勢町の「北中津原を守る会」の活動を紹介します。

北中津原を守る会(北中津原地区)

古代米の作付け

平成19年度から古代米の作付けをしていて、今年は「みどり米」「黒米」「赤米」「ピンク米」を作りました。5月下旬に子ども会と親さん、老人会も一緒になって75人が参加し、手で苗を植えました。田植えは2年目ですが、裸足で田へ入るときは、みんなが泥の感触に声をあげていました。9月にはそれぞれの米が育ち、色が見事に分かれてきれいなコントラストが見られました。10月の中旬には稲刈りを行い、子どもたちが、手や今では使わなくなったバインダーでの刈り取り体験をしました。



みんなで田植え



きれいな色分けになりました



たくさんのお米が採れました



みごとに咲きました

コスモスの植栽

8月上旬に、コスモスの種まきを行いました。今年は日程の関係で農家組合の役員で行いましたが、去年は子ども会が手で種まきをして、秋にはみごとに咲いた花を楽しむことができました。



大きな法面の竹や草の伐採



ため池の草刈り

ため池や大きな法面の草刈り

北中津原は高い位置にあるため、ため池や大きな法面がたくさんあり、これらの施設の草刈りや用排水路の清掃等の活動を行っています。今後も地域を守るため、これらの活動を継続しながら地域の人みんなで環境にも関心を持ち、活発な活動をしていきたいと思っています。

問 藤原庁舎 農村整備課 T 46-6304 F 46-6319

編集後記

2009年はうし年。ウシは人との付き合いが長く、ことわざにもよく登場し、小さいころ「食べてすぐ寝ると牛になる」と言われたのを思い出します。昔は行儀の悪い子をしかるときに親がこの言葉をよく使ったものです。でも最近、食後に慌てて動くよりも、少し休んだ方が消化にもよいといわれ、この言葉はあまり聞かれなくなりました。このことから、ウシのようにゆったりとするのもいいことのようなのでね。

それはさておき、うし年の本年は、もう烈に頑張るもよし、のんびりと反芻しながら過ごすもよし、角は突き合わさずに、仲良くいきたいものです。

いなべいきいきマイタウン

テニスの王子様 プロテニスプレーヤー 伊藤竜馬選手 - 全日本テニス選手権で準優勝! -



11月に行われた全日本テニス選手権で伊藤選手(20歳・日本ランキング第3位・北勢町阿下喜出身)が見事準優勝を飾りました。伊藤選手は小学6年生の時、広報北勢に取り上げられ将来の夢はプロ選手と答えていました。その夢がかなえられ世界の舞台である4大大会本選に出場することが今後の目標だそうです。プロの選手として特に食事や生活面には気をつけ、いつでも万全に試合に臨めるようフルパワーでがんばっているということで、今後の活躍が期待されます。そんな伊藤選手からいなべの子どもたちへメッセージをいただきました。「毎日大切に、そして好きなことを見つけて冒険するのもいいかな...」いなべの「テニスの王子様」伊藤選手の映像が世界で流れる日もそう遠くはないでしょう。がんばってくださいね!

情報提供：生涯学習課



生活情報「まいめる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

記事にあるQRコードは一部の携帯電話でご利用になれない場合があります。

発行 / 〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 T 0594-74-5820 F 0594-74-5821
編集 / 企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>
平成20年12月1日発行 Vol.61